



例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 創立：昭和56年3月4日

例会場：名古屋東急ホテル 中区栄4丁目6番8号 TEL (052) 252-8658

事務局：名古屋市中区栄4丁目6-3岡崎ビル北館2A TEL (052) 253-9075 FAX (052) 253-9076

会長：香田研二 幹事：加島光 会報委員長：塚本隆 題字：遠藤友彦

例会報告

本日の例会（第1898回）8/25（水）

- ◆スピーカー 吉川 純子さん
- ◆題名 「心に残った音楽を」
- ◆紹介会員 入江 由希子さん

次回の例会（第1899回）9/1（水）

- ◆梶川ガバナー補佐訪問を開催します。

第1897回例会記録 8/18（水）晴

- ◆司会 祖父江 佳乃君
- ◆斉唱 RS/四つのテスト
- ◆来訪者 堀川 元基様

出席報告

会員数	33名	前々回訂正	1895例会
欠席会員数	10名	欠席会員	3名中
出席会員数	23名	MAKE UP	1名
出席率	69.70%	出席率訂正	93.10%

会長挨拶

会長 香田 研二



オリンピックも無事に終了しました。

こんな時代に、どっかの市長さんが金メダルをかじっちゃたて報道もありましたが過去最高のメダル獲得など日本選手の活躍は勿論、世界中のアスリート達にはには大いに元気と希望・勇気を貰いました。さて、前回の挨拶でも申し上げましたが、子供の頃いつも通知表に落ち着きがない・・・なんて書かれる悪ガキの私もこの歳になり8月は「戦争と平和」を考えます。

今日は熊本の会社経営者「鈴木田 遵澄（スズキダ ジュンチョウ）氏」が発起人となり制作された短編映画をご紹介します。

題名は「忘れてはならない歴史がある」～熊本の護国神社にはかつて戦争で命を失った多くの戦没者の碑が建てられています。歩兵13連隊の兵士たちの一人が、境内を出て街に歩き出します。すっかり様変わりした現代の街でスマホに夢中になって平和を謳歌している若者達を見て自分たちがあられだけ命を捧げて戦ってきた兵士は言いようのない感情に襲われます・・・

街を彷徨った後戦友達の元に戻った兵士。

ある親子連れが神社訪れます、両親に手を引かれ参拝した幼い少女が見たものは・・・。

この季節になると靖国神社に政府閣僚が参拝して隣国よりクレームが入り、国内でも賛否の論争が絶えません。

個々の考え方は勿論尊重されるべきです。

しかしながら過去に時代とは言え国のために命を捧げた多くの人々の犠牲のお蔭で現在の日本が有るのは紛れもない事実です。

「鎮魂」皆さんが尊い命を捧げていただいたお蔭で今日の私たちの暮らしが有ります。

決してそれらの事実・過去を忘れることなく、二度と繰り返さないようお誓いし、これからの日本・世界を築いてまいります。

どうぞ安心してお眠りください。

幹事報告

1. 次回例会は、梶川ガバナー補佐の訪問日です。

本日、当日のプログラムを同封致しました。

尚、例会終了後にクラブ協議会を行いますので、ご出席の方はクラブ計画書を必ずご持参下さい。

2. 9月21日（火）の3RC（守山・錦・名北）合同の杓名ガバナー公式訪問の出欠票の締め切りは、本日までとなっております。未提出の方は早急にご提出をお願い致します。

3. 9月28日（火）の名古屋ガーデンパレスにて開催されます、2RC（錦・名北）合同夜間例会・懇親会の出欠票の締め切りは本日までとなっております。未提出の方は早急にご提出をお願い致します。

会員増強月間卓話

会員増強委員会

委員長 尾關 實津成



今日も新しいメンバーが会長ゲストとして、お見えでございます。今後ともよろしくお願ひします。7月16日(金)に国際センターに於いて地区会員増強セミナーがありました。

84クラブ中、14クラブが欠席で70クラブの出席がありました。

【1分で読めるロータリーの説明】

素晴らしい人に出会って、「この方をロータリーに是非誘いたい。」そう思ったものの、とっさにどう説明すればいいか分からず、ごまかましてチャンスを逃してしまつた。そういうこと、ありませんか？ロータリークラブを全く知らない人にロータリーを説明するには、普段からどう話すか考えておく必要があります。

【地区会員増強委員会アンケート ～集計と分析～】

■新会員の勧誘

コロナ禍で対面での新入会員候補者の声掛けが出来ず成果が上がらないクラブの回答も多くみられた。候補者の人材情報収集、人間関係、業界仕事関係を調査して、リストを作成して成果が上がつたクラブや、例会にゲストに招いて雰囲気を経験してから勧誘して頂くクラブも多数見られた。

■会員募集ツール

会員募集ツールとしては、クラブ独自のパンフレット、リーフレット等の冊子を作成したり、HPに入会案内を作成し、体験談等の映像を組み込み活用している事例が多く見られた。「ロータリーへのお誘い」、「ロータリーの友」、週報、クラブ計画書、周年記念誌、会員名簿等を活用し、人との繋がりを大切にしながら個別対応している事例も多く見られた。

■女性会員増強の取り組み

女性会員増強の為の取り組みとしては、女性会員のネットワークを活用しキーとなる女性会員を軸とした勧誘活動が多く見られます。その中でゲストとして例会にお招きし、例会を経験して頂く取り組みが成果を上げています。

■若い世代の会員増強の取り組み

JC・YEG・法人会青年部等、若手が所属する団体の卒業生へアプローチするケースも多く見られました。若手会員に会員増強委員長をお願いする等、若手会員に会員増強委員長をお願いする等、若手中心の勧誘活動をしているケースが成果を上げています。

■退会防止の取り組み

退会防止の設問では、親睦や同好会で、コミュニケーションを図るクラブが多く見られた。退会希望者に、事情や問題点を聞いたり、参加して楽しい例会を心がけるクラブも多く見られた。例会での役割や仕事を作り孤立しない用声掛けを行う様工夫しているクラブも多く見られた。

■入会3年未満の会員へのフォロー

3年未満の会員に対するフォローでは、研修会の参加が多く、積極的に声掛けを行い、食事会や同好会等々の参加の回答が多く見られた。

3年未満の会員でも、例会での役割や仕事を作り孤立しない様に積極的に声掛けを行う事が、有効と回答が多く見られた。

■年配の会員の退会防止

年配の会員の退会防止のために工夫している事の設問では、特に何もしていないとの回答が約半数見られたが、先進会員の役割を果たして頂くスピーチ、乾杯の発声、卓話や、積極的に意見やアドバイスをいただくように日頃から心がけているとの回答も見られた。

■再入会しやすくする工夫

半数以上のクラブが特に対策をとっていません。

クラブが行っている工夫としては、再入会の際の入会金を減免するという金銭的での工夫、クラブの情報を伝え、クラブの行事に招き、日常的な交流を続けるという精神面を重視した工夫がありますが、両者を併用しているという回答も複数ありました。

■入会の理由

入会する理由は何かという設問については、社会奉仕・職業奉仕のような社会貢献、新たな出会い・異業種交流のような人脈をつくること、ステータス・学んだことを自らの事業活動に活かすといった自己研鑽につながるものに大きく分かれているように感じます。

■コロナ対応

コロナ禍でクラブで、様々工夫をしてなるべく休会せず例会開催方法を模索されてるクラブが多く見られた、LINE 例会やYouTube 例会・会員専用Facebook 例会・ビデオ動画例会といった例会方法もみられた、多くのクラブが通常通りの対面での例会開催を行いたいと感じました。

ニコボックス

【長雨が続きませんが、皆様息災にお過ごし下さい。】

香田 研二君	尾関 正一君	林 功君	尾關實津成君
岩田 満治君	梅村 篤君	西村 努君	祖父江佳乃さん
平子 明資君	渡邊 泰彬君	塚本 隆君	入江由希子さん
伊藤 晋一君	杉浦 定文君	玉置 正樹君	吉村知紗さん
近藤 朗君	中野愛弓さん	加島 光君	